

# Q:「養護専攻科」なんで必要なん？

A: 愛する我が子が将来幸せな生活を送るためです。

障がい者は成長がゆっくり。

障がいを持つ子供たちは、幼くて、成長するスピードも健常者に比べゆっくり、ゆっくりです。でも昔に比べ「障害者にも教育を受ける権利」が和歌山県では有難い事に18歳まで保償されています。

でも、18歳になると卒業。

養護学校は基本的に留年、卒業延期はできません。どんなに未発達でも幼くても卒業させられます、そして社会人にならなければいけません。

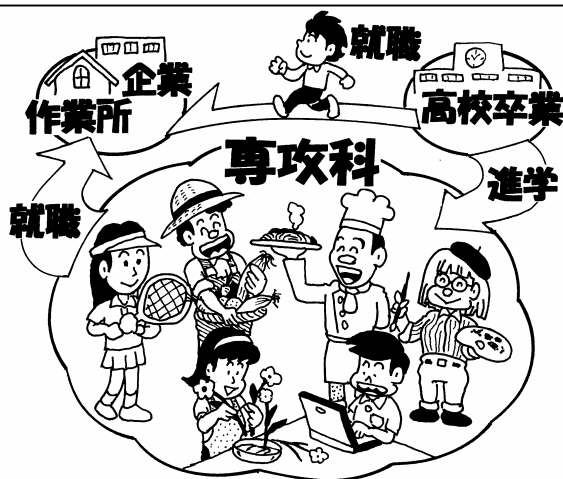
「就職」するしかない。

健常者ならば大学や専門学校等へ進学できますが、紀南地方の障がい者は、作業所や企業に就職するしかありません。ただ、専攻科のある地域では進学できています。

「進学」という選択肢も欲しい。

健常者でも高校卒業後、即就職してもつまずいて、うまくいかない人が多い中、障がい者にも社会人への段差をなだらかなスロープもあるよと、選ばせてやりたい。

それが「養護専攻科」です。



## 少しでも人間形成してから！

集団にて豊かで文化的で、じっくり大人になる時間と教育を子供たちに与えてやりたい。そして少しでも人間として成長してから、社会に出してやりたい。職業訓練所ではなく、友達や仲間と楽しく体験しながら失敗しながら、自信の持てる自分作りをさせてやりたい。いきいきと活発に積極的に、生きる力をつけてやりたい。教育法では、養護学校高等部の後に2年の「専攻科」を設けても良いことになっています。専攻科をでてから、就職する方が旨くいく可能性が大きいのです。

だからこそ専攻科は必要なんです。

### 「紀南養護専攻科を考える会」に入会してください

20歳までの専攻科教育の保障を働きかける活動と、障がい者の青年教育のあり方についての研究を行います。趣旨に賛同し、協力・応援してくれる方の入会をお待ちしています。保護者だけでなく、教員、作業所・福祉関係者、ボランティア、一般の皆様、そして団体としての入会もぜひお願いします。

入会は右記ホームページよりお願いします。

### 紀南養護専攻科を考える会

〒646-0031 田辺市湊小泉 1372-12

デグチライフサービス内

「紀南養護専攻科を考える会事務局」

TEL0739-25-5156 FAX26-4633

Eメール: [dls@gaia.eonet.ne.jp](mailto:dls@gaia.eonet.ne.jp)

URL: <http://kangaeru.yu-yake.com>

(検索では出ません。)